

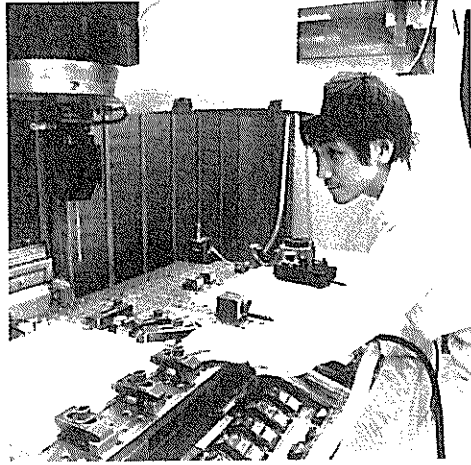
輝く!

Vol.3 ひょうごの
人とモノ

ユタカ産業株式会社

工業分野向け断熱、耐熱材加工に注力

H2Aロケット向け部品も製造



若い世代の技能者もしっかりと育っている

神戸複合産業団地(神戸市西区)の一角にある本社工場内にはマシンニングセンターやNC旋盤をはじめとする工作

機械が所狭しと並んでいる。通常は金属加工用に使われるこれらの機械を操ってユタカ産業が加工する対象は樹脂・

1990年ごろから力を入れて取り組んできたのが断熱、耐熱材の加工。ガラス繊維などを主原料とする断熱、耐熱材は硬いため加工が難しい。あえて

参入した理由について誰もが加工しやすい素材の分野ではどうしても価格競争になる。難しくても二ツちな分野で付加価値の高い商売ができる道を選んだと説明する。

断熱、耐熱材のノウハウを蓄積していく中で舞いこんできたのが国産のH2Aロケット向けの部品を製造する仕事だ。大手メーカーから提示された条件は、200度までの耐熱性と軽量性、電気絶縁性を満たす素材。同社は耐熱材メーカーと共同で素材を開発して受注に成功し、以来毎年納め続けている。

同社が仕事を確保するために重視しているのがホームページだ。動画などを活用して分かりやすい内容を心がけている。その結果、ほぼ毎日ホームページを通じて問い合わせが入ってくるという。また、自分のブログを持っている人に企業の取り組みを記事にもらいその内容を競うブログd.e.プロモーション(主催:兵庫県中小企業団体中央会)にも参加、製品のことをわかりやすく取り上げたブログが最優秀賞に選ばれた。一般の人の目に触れにくい商品を扱っているだけに、身近に感じてもらえる内容で書いてもらうことはありがたいと豊田さんは10個以下の少量多品種の注文にも丁寧に対応しているだけに「企業だけでなく個人からの受注にもつながればと期待をかけている。